さども版気候時民会議

目的

第2弾開催のお知らせ

二宮町では、令和6年度にゼロカーボンシティを表明し、「地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定したことを踏まえ、令和7年度は、町を支える次世代であるこどもたちに気候変動について考えてもらうきっかけづくりの場として、児童・生徒を主役とした「こども版気候市民会議」を開催します。



最終的には参加者一人ひとりが未来のにのみやを 守るための「行動」を発表する予定です。

第2弾(6月7日)予定

二宮町の北側エリア(一色)を中心に、 自然との共生を目指した農場や再生 可能エネルギー施設等の探検を通じ、 二酸化炭素の吸収源でもある自然の 大切さや、自然と共生していくことの 難しさを学びます。

○集合場所

一色防災コミュニティーセンター

※ 雨天の場合、プログラムの一部を変更する 場合があります。





第1弾(5月18日)実施

町内の小中学校から集まった児童生徒(15名)が、山林整備で出た間伐材(竹)を活用した工作体験(ソーラー竹灯篭づくり)や座学を通じ、地球温暖化の現状を学びました。(応募者総数17名)



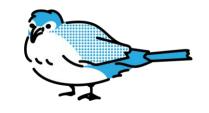


環境体験プログラム (全4回)

5月18日(日)

わくわく工作体験

6月7日(土)



9:30~11:30 @一色周辺

自然探検ツアー

6月28日(土) 8月24日(日)



9:30~11:30 @ラディアン

ワークショップ(2日間)